

目次

本中間実施報告書の構成について	i
-----------------	---

I ブナ林の再生

1 ブナ林（ブナ帯自然林）の保全・再生対策

- ① **重点** ブナ林（奥山域自然林）の保全・再生対策 1
- ② ブナ林（奥山域自然林）生態系の健全性評価の実施 2
- ③ 大規模ギャップにおける森林再生技術の検証 5

2 ブナ林（奥山域自然林）の衰退原因の低減対策

- ① **重点** 奥山域におけるシカの管理捕獲 5
- ② ブナハバチ防除技術の検証 6

3 奥山域の森林衰退影響の低減対策

- ① **重点** 林床植生衰退地等での土壌保全対策の実施 7
- ② 植生保護柵による希少植物の保全 8

II 人工林の再生

1 地域特性に応じた適切な森林整備の推進

- ① 公益的機能を重視した混交林等への転換 10
- ② 森林資源の活用による持続可能な人工林の整備 11

2 森林整備とシカ管理の連携

- ① **重点** 森林整備とシカ管理の連携 13

3 県産木材の有効活用の促進と基盤の整備

- ① 県産木材の有効活用の促進 13
- ② 林道の改良と作業道の整備 15

4 森林モニタリングの実施

- ① **重点** 森林モニタリングの実施 16

Ⅲ 地域の再生

1 地域主体の鳥獣被害対策や、地域特有の課題に応じた森林整備等の実施の支援

- ① **重点** 地域主体の鳥獣被害対策や、地域特有の課題に応じた森林整備等の実施の支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- ② **FS** 地域が一体となった自然再生活動への協力・・・・・・・・・・・・・・ 20

2 里地里山の保全等の推進

- ① 里地里山の保全・再生・活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

3 環境保全に配慮した農業の推進

- ① 環境保全に配慮した農業の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

Ⅳ 溪流生態系の再生

1 溪流生態系の調査・モニタリングと保全・再生

- ① **FS** 溪流生態系の調査・モニタリングと保全・再生手法の検討・・・・・・・・ 23
- ② **FS** 魚類等による溪流環境の評価手法の検討・・・・・・・・・・・・・・ 24
- ③ **FS** 淡水魚類のモニタリングと保全方策の検討・・・・・・・・・・・・・・ 26

2 溪流生態系の保全・再生事業の実施

- ① ダム湖上流等における土砂流入防止対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
- ② 森林土壌保全による溪流への土壌流入防止対策・・・・・・・・・・・・・・ 27
- ③ 溪畔林の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

Ⅴ シカ等野生動物の保護管理

1 奥山域（シカ管理計画における自然植生回復エリア）でのシカ生息密度低減

- ① **重点** 奥山域におけるシカの管理捕獲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
- ② 植生保護柵等の効果的設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

2 山地域（シカ管理計画における生息環境管理エリア）での森林整備とシカ管理の連携

- ① **重点** 森林整備とシカ管理の連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

3 里山域（シカ管理計画における被害防除対策エリア）での被害対策の推進

- ① シカの定着の解消のための捕獲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
- ② 地域が主体となった被害対策等の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

4 野生動物の保護管理手法の検討

- ① FS 野生動物の保護管理手法の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

VI 希少動植物の保全

1 希少動植物の保全方針・対策と調査・モニタリングの検討

- ① FS 希少動植物の保全手法・対策の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
- ② FS 淡水魚類のモニタリングと保全方策の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

2 希少動植物の保護・回復事業の実施

- ① 植生保護柵による希少植物の保全・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

VII 外来種の監視と防除

1 外来種の監視と未然侵入防止

- ① アライグマ等の外来生物の情報収集と監視・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

2 丹沢産緑化苗木の育成及び生物多様性に配慮した緑化手法の検討

- ① 丹沢産の緑化種子生産・苗木の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
- ② FS 生物多様性に配慮した緑化手法の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

VIII 自然公園の利用のあり方

1 登山者による環境への影響軽減対策

- ① 登山道等の整備・維持管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
- ② 重点 団体等との協働による登山道維持管理の実施（登山道維持管理補修協定）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
- ③ 環境配慮型山岳公衆トイレの整備・維持管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

2 自然公園利用に関するマナー等の普及啓発

- ① 重点 かながわパークレンジャー・神奈川県自然公園指導員等による普及啓発活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
- ② 神奈川県立ビジターセンター等を拠点とした普及啓発活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

3 自然公園における利用のあり方の検討

- ① FS 自然公園利用のあり方の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

Ⅸ 各特定課題の取組を推進するための協働・普及啓発

1 丹沢大山自然再生委員会を通じた連携

- ① 自然再生プロジェクトの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
- ② **重点** 団体等との協働による自然再生の取組の推進・・・・・・・・ 48
- ③ **FS** 学校教育との連携等による自然再生の担い手づくり・・・・・・・・ 49

2 県民協働の枠組みを通じた連携

- ① **重点** 丹沢大山クリーンピア 21、丹沢の緑を育む集い、丹沢大山ボランティアネットワーク等による連携・協力・・・・・・・・・・・・・・・・ 51

3 協働・普及啓発の拠点の活用

- ① 神奈川県自然環境保全センターの自然再生活動への活用促進・・・・・・・・ 52
- ② 神奈川県立ビジターセンターの自然再生活動への活用・・・・・・・・ 54

4 自然環境・自然再生情報の蓄積と発信・活用

- ① 自然再生情報の提供と丹沢大山自然環境情報ステーション（e-Tanzawa）の活用・・・・・・・・・・・・・・・・ 55